

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 12 月 21 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちら、「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>をお勧めします。

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン=陰転しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。一方、終値が同ラインの上方で引けると、レンジ相場に押し戻される可能性が高まる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

赤色スパンが下向きに変化しているが、終値が-2ラインの下方で引けていることから、順行パターンの売りサインが点灯している。

尚、4 時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯継続中。そして、4 時間足スーパーボリンジャーでも、本格下落トレンド局面の中にあると読む。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略=目先、+2のラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパン、および、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

尚、4 時間足スパンモデルでは、赤色スパン、および、買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。バンド幅の拡大傾向が続くかどうかにも注視したい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯している点に注目。

尚、4時間足スパンモデルでは、売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格下落トレンド継続中

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、引き続き、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。一方、売りシグナルが点灯しているが、終値が-2のラインの下方に位置するかぎり、順行パターンの売りサイン点灯継続と読む。

尚、4時間足スパンモデルにて、売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。加えて、4時間足スーパーボリンジャーにて、終値が-1のラインを下回り

続けるかぎり、本格下落トレンドと判断。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格下落トレンド継続中

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

尚、4時間足スーパーボリンジャーでも、赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。